

2016年4月15日

法政大学キャリアデザイン学部/法政大学キャリアデザイン学会

2016年度学生生活活動サポートプログラム 募集要項

◆趣旨：

法政大学キャリアデザイン学部および法政大学キャリアデザイン学会では、キャリアデザイン学部の理念に基づき、キャリアデザイン学およびキャリアデザインの実践を発展させる、学生が主体となって企画・運営する下記の活動に対して、金銭的な助成を行います。(1)学生各自、また相互のキャリア形成を考え促進するための活動、(2)他者のキャリア形成支援を行う、またそのための知識やスキルを身につけようとする活動、(3)学部教育を学生の立場から推進しようとする、もしくは学部教育の補助となる活動、(4)ゼミ構成員による授業外活動、(5)その他、学部の趣旨にかなうと認められる活動。

◆応募資格：

①キャリアデザイン学部生であること。②企画代表者をキャリアデザイン学部生として、本学学部生を主体とする企画であること、③休学中でないこと、3つを充たすことが条件です。なお、応募代表者は、他の応募団体のメンバーにはなれません(応募用紙の「企画者一覧」に名前が挙げられることは認められません)。

◆実施方法：

①助成が認可された団体は、応募時に提出した書類に基づいて企画を実施し、実施後すみやかに所定の様式にしたがって実績報告書と会計報告書(=清算表。領収書添付)を提出してください。あわせて、②年度末に発行される法政大学キャリアデザイン学会誌『生涯学習とキャリアデザイン』の当該年度号に実施報告(書)を掲載していただきます。

*上記①の実績報告書と会計報告書の提出は義務です。したがって、両報告書未提出の団体は、助成金を即刻返却してもらいます。

◆助成額：

1件につき、原則として5000円～120000円程度とします。(8件程度を予定とする)

◆応募方法：

キャリアデザイン学部ホームページからダウンロードした所定の様式に記入のうえ、審査用に、紙媒体で合計6部(コピー5部を含む)をエイチ・ユーの事務所(富士見坂校舎2階)まで、その電子ファイルをエイチ・ユー 担当 五十嵐さん igarashi@ks21.comまでメール添付で提出してください。

◆応募用紙の変更点：

2016年度より、応募用紙に企画種別の記載欄が追加されました。以下を参照の上、A「ゼミ横断的な活動」、B「ゼミ内メンバーの授業外活動」のいずれかを必ず選択してください。

企画種別 A: ①構成メンバーの過半数が同一のゼミに所属していないこと、②特定の教員がゼミ活動の一環として指導することがないこと、の2点を満たす企画であること。

企画種別 B: ①構成メンバーの過半数が同一のゼミに所属していること、②演習授業の時間内に申請した企画の主たる活動を実施しないこと、の2点を満たす企画であること。なお、1つのゼミ内で複数の企画を申請する場合、ゼミ内での申請の上限額を240000円とします。

◆応募期限：

2016年5月16日(月)午後5時【紙媒体、メール添付とも厳守】

◆**審査：**

キャリアデザイン学部学生サポート委員会が、(1)趣旨との合致や企画の意義、(2)企画の具体性と実現可能性、およびその根拠、(3)企画者・参加者数と予想される成果の大きさ、(4)企画者・対象の学年進度に応じた内容とその水準に基づき厳正に審査します。

◆**選考結果：**

2016年6月中旬に掲示します。

◆**その他注意事項など：**

- **キャリアデザインにかかわる学年・ゼミを横断した学習会・セミナーの企画、学内外に開かれた、他者のキャリアデザインを支援する企画など、学生の発想を生かしたさまざまな企画を期待しています。**
- 特定団体に対する年間を通じた支援ではなく、個々の活動・企画に対する助成とします。
- 連続企画の応募は可能です。(例)〇〇を対象とするキャリア支援の実施(計5回)
- 受益者が特定ゼミ内に限られる活動は、対象にしません。ゼミ単位での応募には、学生が主体的に企画・運営する活動であって、研究・教育活動対象をゼミ外に求め、また広く成果を公開し得る、キャリアデザイン学的意義の大きい企画を期待します。
- 本2016年度中に実施が終了し、実績報告書を提出できる企画を対象としています。実績報告書および会計報告書の提出締切は1月26日(木)です。助成の対象は今後、今年度末までに実施する分です(支給できる分は、今年度に入ってからの領収書(最終日付けは、2017年2月28日の日付まで)のみです)。会計報告書の提出締切以降に発行された領収書は、発行され次第すみやかにエイチ・ユーに提出してください
- 予算書の作成にあたっては、1件あたりの助成額の範囲内に収まるように申請額を記入してください(例:成果報告書冊子については、PDF作成・配布を行うことによって、冊子の印刷・製本部数を削減してください)。なお、交通費については、原則として半額を支給、食費は支給対象ではありません。また、経費の妥当性は学生サポート委員会で審査します。
- 法政大学キャリアデザイン学会誌『生涯学習とキャリアデザイン』のバックナンバーの実績報告書サンプルをあらかじめよく確認し、実績報告書提出に備えてください。
- 書類の不備(助成額上限を超えた申請等)は助成不可ないしは減額の対象となりえますのでご注意ください。

◆**問い合わせ先：**

キャリアデザイン学部学生サポート委員会 2016年度委員長 坂爪洋美 h_sakazume@hosei.ac.jp